

## 令和元年度第2回生駒市法令遵守委員会会議録（要旨）

日 時：令和元年7月1日（月）午後2時00分～午後3時00分

場 所：生駒市役所 4階 403会議室

出席者：【委員】 丹羽委員長、九鬼委員、八木委員

【事務局】 杉浦総務部長、西田総務課長、飯島総務課課長補佐、山下総務課係員

会議内容：

### 1 平成30年度法令遵守推進制度に係る報告書の提出

・午後2時15分から副市長と面談、平成30年度法令遵守推進制度に係る報告書の提出を行う。

### 2 令和元年度第1回委員会会議録の確認

・意見なしにより承認。

（事務局） 前回の会議で質問のあった確認事項について説明する。No.112について、その後の経過としては、要望者の要望通り、初めの回答と同様の内容のメールを担当課から再度送った日の夜に要望者から返事があった。内容については、再度ご自身の思いを述べられており、「この問題について取り上げていただくかは、市の方にお任せします」ということであった。これに対しては特に返事を求められているようなものではなく、担当課からは特に返事をせず、その後要望者からも特に連絡はないとのこと。

（委員長） よろしいか。

（各委員） はい。

### 3 法令遵守推進制度の運用状況（平成31年4月分～令和元年5月分）

（事務局） 資料3～5で説明。今回は、平成31年4月分及び令和元年5月分の2か月分で13件の要望等記録があり、半数以上の8件が公職者からのものとなっている。不当要求に該当すると思われる事案はなかった。

（委員） No.8について、要望は道路のグリーンベルトの復旧についてであり、現場確認の後、復旧の必要性はないと判断して断ったが、路側線については今年度中に復旧の必要性があると判断したということであるが、こういった復旧等の優先順位はどのように判断しているのか。

（事務局） それぞれ要望を受けた所管課において、通常は必要であれば、次年度の予算で計上しているが、人命に関わるような場合や緊急性の高い補修等のために確保している予算の中で判断し、行っている場合もある。補修等の必要性については、それぞれの所管課で場合によっては財政担当と協議しながら判断している。

（委員） この路側線の復旧については、いわゆる予備費の中から補修の費用が出せませうという趣旨なのか。

（事務局） 道路の維持補修に係る費用として、具体的な路線にいくらという予算だけでな

く、全体的な補修費用として組んでいる予算もあり、その中で緊急性の判断をして対応しているものであると思われる。

(委員長) 市民からの日常的な要望が、議員を通してなされている場合も多いが、市民感情の中に「議員を通せば要望も簡単に通るのではないか」という意識があるように思える。

(委員) 市民からすると、要望の内容によって市役所のどこの窓口に行けばいいのかもわからなかったりする中で、地域にいる議員さんに言った方が早いなという気持ちがあるのかもしれない。

(委員) No. 6 の要望の対応について、「地域住民の要望をしていただくよう伝えた」とあるが、どういうことか。

(事務局) おそらく地域の要望の総意として、自治会を通していただけたらという意味合いで担当は申し上げたのだと思う。

(委員) No. 10 について、対応が「現場確認のうえ、連絡します」となっているが、その後どう対応したのか。

(事務局) 要望者である議員と現場立会いを行い、確認したところ広範囲であるため、対応については検討中ということ。

(委員) No. 11 についても同じであるが、その後どうなったのか。

(事務局) 倒木については、緑地内であり、危険性がないため対応しないということ。折れ枝については、業者に根元からの伐採を依頼したということ。

#### 4 その他

- ・新聞記事の紹介
- ・次回の会議は、10月1日（火）10時から開催

#### 〔配布資料〕

〔資料1〕平成30年度法令遵守推進制度に係る報告書（案）

〔資料2〕令和元年度第1回法令遵守委員会会議録（案）

〔資料3〕法令遵守推進制度の運用状況表

〔資料4〕要望等記録一覧表（平成31年4月分～令和元年5月分）

〔資料5〕要望等記録票兼報告書（平成31年4月分～令和元年5月分）

〔新聞記事〕